CF-3000 シリーズ BIOS セットアッププログラムインストール方法

1、最初にフロッピーディスク1枚を準備します。 次に、CF-3000 に外部CRTとPS/2キーボードを接続し、フロッピーを挿入後、下図のように システムDISKとしてFORMATします。

	Format - 3½ Floppy (A:)	? ×
FORMATする際、 "Copy system files "をチェ ックすればシステムDISK にできます。	Cagacity: 1.44 Mb (3.5'') Format type Quick (erase) Full Copy system files only Other options Label: No label Display summary when finished Copy system files	<u>S</u> tart <u>C</u> lose

- 2. 対応 BIOS 変更プログラムをダウンロードします。お使いの CF-3000 シリーズの製造番号を確認し、該 当するプログラム「RAK586.EXE」または「RAK486.EXE」をクリックしてパソコンの空きフォルダに ダウンロードします。
- 3. 次にダウンロードした EXE ファイルをダブルクリックして解凍します。EXE ファイルは自己解凍形式の ファイルとなっておりますので解凍ソフトは必要ありません。
- 4. RAK586.EXE を解凍すると、「TEST2.BIO」と「WFLASH.EXE」の2つのファイルが作成されます。 RAK486.EXE を解凍すると、「CF.BIO」と「WFLASH.EXE」の2つのファイルが作成されます。

## ONO SOKKI

5. 上の4項で作成されたファイル;

RAK586の場合は、「TEST2.BIO」と「WFLASH.EXE」 RAK486の場合は、「CF.BIO」と「WFLASH.EXE」

を1項で作成したフロッピーにコピーします。

- 6. CF-3000 に上記のフロッピーを入れて、電源をONしてください。フロッピーでMS DOSが起動し ます。
- 7. MS-DOSプロンプト(A: )が画面に表示されます。ここで、半角英字で;

RAK586の場合は; A:¥>wflash Test2.bio

RAK486の場合は; A:¥>wflash cf.bio

となるように入力し、「ENTER」キーを押してください。表示が下図の様に「Reading file」となってい ることを確認します。(図は RAK486 の場合をしめしています)なお、バックスラッシュ「\」は「¥」 キーが対応します。



## ONO SOKKI

## 8. 3~4分後に下図に示すように、REBOOT するかどうかの表示

REBOOT now, to enable the new BIOS? [Y:Yes/N:No]

が現れます。画面を確認後、フロッピーを抜き、キーボードにて「Y」をキーインしてください。

\*「Y」キーを押す前にフロッピーを抜いてください。そうしないと、再度フロッピーで MS-DOS が 起動します。

